

紙産業の振興に向けた

高機能紙や新素材の開発促進・商品開発推進

人材育成研修のご案内



令和 **8** 年度

高知県立紙産業技術センター

(令和 8 年 7 月 16 日 第三版)

高知県立紙産業技術センターの人材育成研修のご案内

紙産業技術センター所長

当センターが実施する人材育成研修等について、利便性を向上し、より効果的にご活用いただくために、パンフレットとして一元化しましたのでどうぞご利用ください。

研修は開催時期等を設定し定期的に行うもののほか、企業の皆様方のご要望に合わせて随時行うものがありますので、企画調整室までご遠慮なくお問い合わせください。なお、原則、県内に住所を有する企業者又はその従業員を対象とさせていただきます。

令和8年度の研修メニュー一覧

- ① 紙・不織布業界動向セミナー
高知県客員研究員等による業界の最新情報の提供
- ② 初任者研修（集団研修） ※（一社）高知県製紙工業会と合同開催
入社３年未満の方を対象とした、紙・不織布の製造に関する基礎知識の習得
- ③ 「卓上分析走査型電子顕微鏡（卓上 SEM）」セミナー及び
新規導入設備紹介「パルプ繊維電位計」
更新した「卓上 SEM」に関する講習及び令和７年度に導入した「パルプ繊維
電位計」の装置と操作方法の紹介
- ④ 中堅研修（製紙コース）
抄紙に関する装置や試験評価機器について理解を深め、原料繊維の選択、原
料処理、製紙用薬品、抄紙条件が紙の物性等にどう影響を与えるのか学ぶ
- ⑤ 開放試験設備利用研修（ライセンス研修・随時開催）
当センターが保有する製造設備や評価機器に関する研修

研修の年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①												
②												
③												
④												

研修メニューのご紹介

①紙・不織布業界動向セミナー

【ねらい・内容】

本セミナーでは、高知県企業化支援客員研究員を招き、業界の最新トレンドや現状をわかりやすく解説します。

参加者の皆さまの今後の業務に直結する実践的な情報を提供し、社内での活用につながる知見の共有を行います。

業界動向を正確に把握し、競争力の強化につなげるための貴重な機会です。ぜひご参加ください。

<開催日時>

- ①令和8年9月17日（木）13:30～14:30 矢井田 修 氏、14:40～15:40 六田 克俊 氏
- ②令和8年11月26日（木）13:30～16:00 内村 浩美 氏

②初任者研修（集団研修） ※（一社）高知県製紙工業会と合同開催

【ねらい・内容】

入社3年未満の方を対象として、紙・不織布の製造に関する基礎知識の習得を目的とした研修を行います。6月の毎週木曜日にそれぞれ下記の内容で実施します。

- 第1回：高知県の紙産業の現状（座学）、5S、センター見学
令和8年6月4日（木）13:30～16:30
- 第2回：不織布の基礎知識（座学）、乾式不織布の製造試作・物性試験（実習）
令和8年6月11日（木）10:00～17:00
- 第3回：製紙の基礎知識（座学）、ろ水度測定とシートマシン抄紙試作・物性試験（実習）
令和8年6月18日（木）10:00～17:00
- 第4回：情報セキュリティ、労働安全の基礎（講演）、紙のしごと（講演）
令和8年6月25日（木）13:30～16:20

<日時>6月の毎週木曜日に実施

<場所>紙産業技術センター

<講師>紙産業技術センター職員、他

<定員>12名程度 ※申込み多数の場合は、全日程参加出来る方を優先します。

③「卓上分析走査型電子顕微鏡（卓上 SEM）」セミナー及び新規導入設備紹介「パルプ繊維電位計」

【ねらい・内容】

研究開発や品質管理を支援することを目的として、更新した「卓上 SEM」及び令和7年度に新規導入した「パルプ繊維電位計」の装置と操作方法の紹介を行います。

- （1）「見たい！」を叶える卓上 SEM*の前処理とオプション

*当センターに導入している分析走査型電子顕微鏡

- （2）パルプ繊維電位計の装置と操作方法の紹介

水中における繊維等の表面電荷を測定する機器で、各種製紙薬品の繊維への定着性を評価することができます。

<日時>令和8年5月14日（木）13:30～16:30

<場所>紙産業技術センター 研修室Ⅰ 及び 基礎試験室

<講師>（1）日本電子(株) 担当者 （2）紙産業技術センター職員

④中堅研修（製紙コース）

【ねらい・内容】

本研修は、県内中小企業の中堅クラス技術者を対象に実施します。

既に業務に一定の習熟がある方を前提に、新製品開発や品質向上に向けた設計力・実装力を強化し、現場で成果を生み出せる人材の育成を目指します。

2ヶ月間で4回、それぞれ下記の内容で実施します。

- 第1回：原料種類、叩解度が紙の物性に及ぼす影響（シートマシンによる抄紙試験）
令和8年10月8日（木）10:00～17:00
- 第2回：紙力増強剤、粘剤が紙の物性に及ぼす影響（シートマシンによる抄紙試験）
令和8年10月22日（木）10:00～17:00
- 第3回：紙の物性試験（試験機器を使った測定）
令和8年11月12日（木）10:00～17:00
- 第4回：小型抄紙機による抄紙実習、客員研究員による講演
令和8年11月26日（木）10:00～17:00

<日時>10月から11月の木曜日に隔週で実施（合計4回）

<場所>紙産業技術センター

<講師>紙産業技術センター職員

⑤開放試験設備利用研修（ライセンス研修）

当センターでは、保有する加工機・製造設備や試験・評価機器を開放しております。それらの設備を有効に活用していただくための研修を随時開催しております。

高度な機器・設備の操作方法や原理、応用事例などを習得していただくことで、参加者の皆様の研究開発・品質管理を強力にサポートすることを目的としています。

実施可能な設備等は、以下の通りです。

加工機・製造設備	試験・評価機器	
蒸解用オートクレーブ	滑落接触角計	熱分析装置(DSC)
小型傾斜短網抄紙機	KES 風合い計測システム	白色度計
サンプルローラーカード機	細孔分布計測装置	バルブ繊維電位計
樹脂加工機	三次元計測機能付走査型電子顕微鏡	ハンディー圧縮試験器
スリッター	ゼータ電位測定装置	テンシロン万能試験機
CNF 製造装置	赤外イメージングシステム	比表面積測定装置
多目的テスト抄紙機	繊維形状分析器	フーリエ変換赤外分光光度計
断裁機	全有機炭素計	分光光度計
地球釜	通気性試験機(KES,フラジール型)	分析走査型電子顕微鏡
超微粒摩砕機	ディスク遠心式粒度分布測定装置	摩擦感テスター
レーザー加工機	デジタルマイクロスコープ	レオメーター

研修に関するお問い合わせ先

高知県立紙産業技術センター企画調整室

電話：088-892-2220、FAX：088-892-2209

e-mail：infokami@ken2.pref.kochi.lg.jp